

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度川内川河川事務所管内河川管理施設監理検討業務
業 務 概 要	計画準備1式、資料収集1式、河川状態把握48回、河川状態詳細調査40回、河川維持管理小委員会資料(案)の作成12回、巡視・点検者等への説明資料(案)の作成1式、報告書作成1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 川内川河川事務所長 亀園 隆 薩摩川内市東大小路町20番2号
契 約 年 月 日	令和 6年 4月 1日
契 約 業 者 名	令和6年度川内川河川事務所管内河川管理施設監理検討業務九州地域づくり協会・大進設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-19
契 約 金 額	30,261,000円(税込み)
予 定 価 格	30,261,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	川内川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 4月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月31日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度川内川河川事務所管内河川管理施設監理検討業務
2. 履行場所 川内川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住所: 福岡市博多区博多駅東二丁目5番19号
会社名: 令和6年度川内川河川事務所管内河川管理施設監理検討業務九州地域づくり協会・大進設計共同体
電話: 092-481-3781
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、川内川における適切・的確な維持管理の実施に資することを目的として、堤防、河道、構造物(許可工作物含む)等の河川巡視・点検等による河川の状態把握を基に、変状の進行や河道管理への影響等の分析・評価を行うとともに、治水上の機能確保に必要な対策等の適切な実施に向けた資料を作成する業務である。

2) 業務の内容

計画準備 1式、資料収集 1式、河川の状態把握 48回、河川状態詳細調査 40回、河川維持管理小委員会資料(案)の作成 12回、河川巡視・点検者等への説明資料(案)の作成 1式、報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者程度以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手(ダウンロード)し、1者から参加表明書が提出され、参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「配置予定技術者の成績及び表彰」は優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容の理解度並びに「実施手順」における実施フロー、実施工程表の妥当性が高く優れている。また、特定テーマの「堤防の変状に対する対策の立案にあたっての留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
川内川河川事務所 管理課長